

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 3 号)

2021年11月 2日発行  
 兵庫のみ研究所

播磨灘全域で大型珪藻コシノディスカスが大量発生していましたが、ここにきて発生量は減少しており、この海域では海水1Lあたり地先漁場で150~1000細胞、沖合漁場で10~100細胞程度となっています。窒素は地先漁場において概ね2 μg at/L前後、沖合漁場では1 μg at/L台の値となっています。

**(珪藻)**

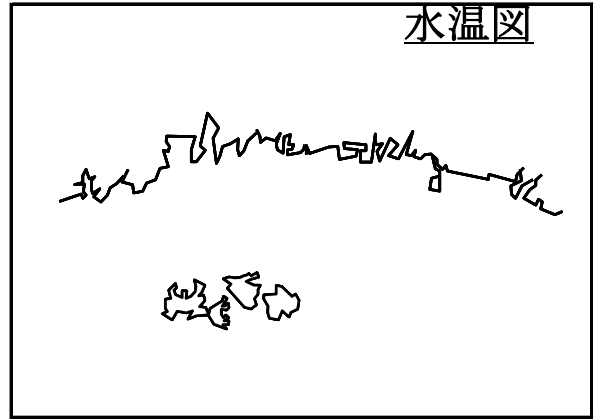
大型珪藻コシノディスカスの海水1Lあたりの細胞数

地先漁場：150~1000細胞(前回値：1500~2000細胞)

沖合漁場：10~100細胞(前回値：1000~1200細胞)

赤穂地先ではスケルトネマが海水1 mLあたり400細胞前後、キートセロスが60細胞見られた。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	0.6	2.0	5.6	1.5
	リン	0.36	0.38	0.63	0.59
家島・坊勢	窒素	1.1	1.4	4.7	1.2
	リン	0.37	0.45	0.62	0.45

(10/22) (11/5)

栄養塩 (窒素) 図

2021年11月 2日調査

